

今味わう、先哲の言葉

「牛頭天王」

立石寺住職 清原 正田



峯の浦への山路法面に牛頭天王の石碑が立つ。医療未開発の時代、襲いかかる疫病に困窮。庶民がすがったのは、インドから中国を経て来た神「牛頭天王」(頭に牛の面を置き、鋭い二本の角を持つ恐ろしい姿)。日本の神々・仏と習合し、信仰した庶民を慰撫し、疫病鎮めに大な力を発揮した。牛頭天王は、現在、京都八坂神社をはじめ、全国各地に疫病を鎮める強い力を持つ御祭神(本地仏は薬師如来)として祀られている。

おめでどう

金婚さん



吉田 喜代太 ご夫妻
京 子 (地蔵堂)

矢萩 東一 ご夫妻

とし子

(宮崎)

やまでら館



わくわくワークショップ
かじの木こどもクラブを
中心に「感謝のクッキー
作り」に挑戦
〈児童健全育成事業の一環〉
参加人数1名

**高齢者の健康
づくり推進事業**
スマホ体験教室
ドコモショップの講師
を招き、スマートフォン
(スマホ)の操作方法を
体験した。みんな大変興
味深く聞き入っていた。
参加人数20名



ボランティア清掃
宝寿会によるやま
でら館の清掃が行われ
た。当初は職員のみで行
う予定だったが、例年通
り2回実施していただい
た。コロナ禍の中、ご協
力に感謝!!

はじめまして!!

蔵王三小との交流学習



山寺小学校の1・2年生が蔵王三小の1年生と交流学習を行っている。交流機会を設けることにより、表現力やコミュニケーション能力の育成を図ることが目的である。今年度導入された、一人一台のタブレットパソコンを活用し、オンラインでの交流を進行中。
10月26日オンライン交流
Web会議「Teams」で、自己紹介をして蔵王三小のお友達の顔と名前を知った。

11月4日山寺での交流会

みんなで力こんにやくを食べてから立石寺に参拝。豆ガイドさんたちが生活科「お店たんけん」で調べた山寺の良いところを案内。
3年1月13・15日オンライン交流会
お互い、冬休みの思い出を発表。
☆交流学習を通して、友達が増えたことがとてもうれしいと。山寺と蔵王をお互い知ることで視野を広げることができた。



編集後記

★新型コロナウイルス禍の中、残念ながら多くの地区活動が中止された。実施された活動の中から、記憶・記録に残すべきものを厳選し、4ページに編集。何年か後に、この『しずく25号』がどのように読んでもらえるのか楽しみにします。

★編集委員

新関孝夫 笹原永吉 後藤 久
石川進一 伊藤 忠 佐藤正紀
布施秀雄 遠藤まさ子



山寺観光協会では、コロナ禍の中将来に向け、外国人観光客にやまでらをアピール▼英語ガイドの充実▼山寺産紅花を使った料理(紅花弁当)▼昔看板娘の山寺おすすめマップのリニューアル(全店舗が協会に加入)